

平成25年12月26日

特定非営利活動法人

日本分子生物学会理事長 大隅典子 殿

国立大学法人東京大学

理事・副学長

科学研究行動規範委員会委員長

大和裕幸

論文不正の疑いに関する調査（中間報告）の公表について

本年8月7日付け貴学会から書簡をいただきました本学分子細胞生物学研究所の加藤茂明元教授の主宰していた研究室における論文の不正行為の疑いについて、本日、これまでの調査の経過を別添のとおり報道発表いたしましたのでお知らせいたします。

本件論文不正の疑いについては、本学の研究・教育の在り方のみならず、学術そのものへの社会的信頼を大きく損なう問題であり、本学としても事案の重大性や学術研究への深刻な影響について真摯に受け止め、これまでの本学科学研究行動規範委員会（以下「委員会」という。）での調査の経過を中間報告として公表することとしたものです。

今回の中間報告については、委員会での調査が、未だ関与した者及びその関与の度合いに関する認定に至っておらず、弁明等しかるべき手続きを経ていない段階であることから、これまでの調査で明らかとなった科学的な適切性を欠く画像データが掲載された論文51報について、論文名、掲載誌名および掲載場所、指摘画像、態様等を公表することとしております。委員会としては、引き続き総力をあげて調査を進め、本件事案の全容を解明し速やかに最終的な調査の結果を公表していく所存ですので、ご理解ご協力いただきますようお願いいたします。

なお、当該公表資料につきましては、本学ウェブサイトにも掲載する予定ですので、併せてお知らせいたします。

<本件掲載ウェブサイトの URL>

http://www.u-tokyo.ac.jp/public/public01_251226_j.html

【本件問合せ先】

東京大学本部研究推進課（担当：古川、酒田）

TEL: 03-5841-0620, 1059

MAIL: kenkyu-kihan@adm.u-tokyo.ac.jp